

発行責任者  
隠岐広域連合立  
隠岐病院長  
隠岐の島町城北町

# まめなかの講座開催

地域住民のみなさまに、当院の診療内容や疾病について広くお知らせするために、「まめなかの講座」として研修会を定期的に開催することになりました。その第一回目として、十一月十八日、ふれあいセンターにおいて、神経内科の小出先生を講師に「脳卒中」について講演いただきました。



▲質疑に答える神経内科の小出博巳先生

脳卒中というのは、脳の血管が詰まったり、破れたりして、その先の細胞に栄養が届かなくなつて細胞が死んでしまう病気で、大きく「脳梗塞」と「頭蓋出血」に大別されます。

## 脳梗塞

脳梗塞は、脳の血管が詰まることでその先の脳細胞に血流が行きわたらなくなり、酸素や栄養素を送ることができず、さまざまな症状が現れたり、時には後遺症が残ることもあります。脳梗塞は次の三つのタイプがあります。

- ①ラクナ梗塞：脳の中の細い動脈が狭くなつて血管が詰まるタイプ（日本人に多い）
- ②アテローム血栓性梗塞：脳の中の比較的太い動脈の内腔が狭くなり、そこで血栓が

付着するため血管が詰まる。

③心原性脳塞栓症：心臓でできた血栓が血管内を流れてきて、脳の血管が細くなったところで流れをせき止めてしまうために血管が詰まるタイプ。

日本人の脳梗塞では、ラクナ梗塞が最も多く、次に多いのがアテローム血栓性脳梗塞で、徐々に増えていきます。脳梗塞は、できるだけ早く、血管の詰まりを取り除き血液の流れを正常化することが大切です。

## 頭蓋出血

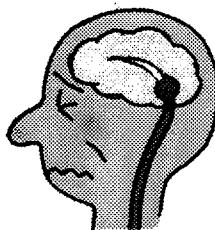
血管が破れて出血してしまうことで脳が破壊、圧迫されて障害が生じる病態をいいます。

①脳内出血：脳の中の細い動脈が破裂して、脳の中に出血する。

## 脳梗塞とは？

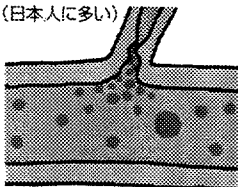
### 脳梗塞

血管が詰まることで、その先の脳細胞に血流が行き渡らなくなり、酸素や栄養分を送ることができず、障害が生じる病態



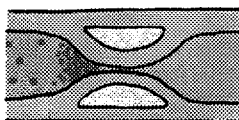
### ラクナ梗塞

脳の中の細い動脈が狭くなって、血管が詰まるタイプ（日本人に多い）



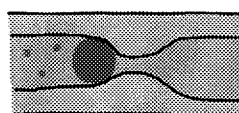
### アテローム血栓性梗塞

脳の中の比較的太い動脈の内腔が狭くなり、そこに血栓が付着するため血管が詰まる。



### 心原性脳塞栓症

心臓でできた血栓が血管内を流れてきて、脳の血管が細くなったところで流れをせき止めてしまうために血管が詰まる。



できるだけ早く血管の「詰まり」を取り除き、血液の流れを正常化させることが大切です。

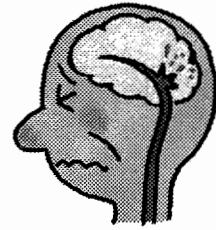
②クモ膜下出血：血管の分岐部にできたコブが破れ、脳と脳をまもるクモ膜の隙間から出血する。

頭蓋出血はできるだけ早く出血を止め、血管の修復を図り、血液の流れを正常化させることが大切です。

### 頭蓋内出血とは？

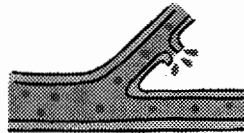
#### 頭蓋内出血

血管が破れて出血してしまうことで、脳が破壊、圧迫されて、障害が生じる病態



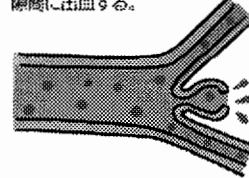
#### 脳内出血

脳の中の細い動脈が破れて、脳のなかに出血する。



#### クモ膜下出血

血管の分岐部にできた瘤(こぶ)が破れ、脳と脳をまもるクモ膜の隙間に出血する。



できるだけ早く出血を止め、血管の修復を図り、血液の流れを正常化させることが大切です。

脳卒中中の危険因子  
脳卒中にはいろいろな危険因子があります。ある種の生活習慣病をもっていることは、脳卒中中の危険性を高めますし、生活習慣のなかにも脳卒中中の危険性を高めるものがあります。

あります。「加齢」、「性別(男であること)」、「家族や親戚に脳卒中になつた人がいる」などです。これらの危険因子の中で最大の危険因子が「高血圧」です。血圧管理目標は、140/90未満が望ましいとされています。

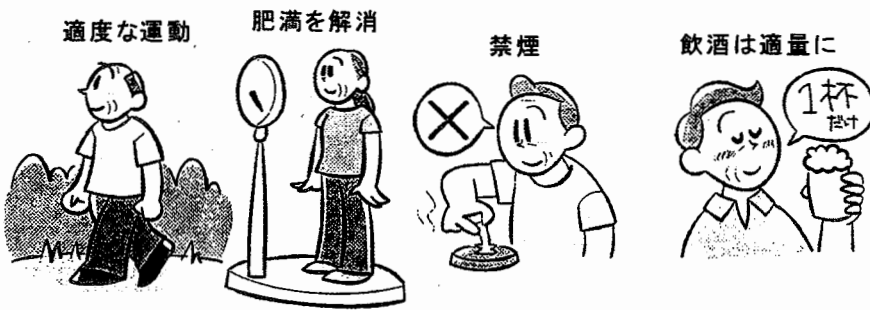
病としては、「高血圧」、「糖尿病」、「高脂血症」などがあげられます。そのほか、不整脈の一種で「心房細動」がある心臓内に血栓がたまりやすく、血栓がめきやすくなるため、心原性脳塞栓症の危険性がたかまります。

日常生活習慣としては、「喫煙」、「大量の飲酒」、「塩分のとり過ぎ」、「運動不足」、「肥満」などが脳卒中中の危険因子となります。

以上の危険因子は、生活習慣を改善したり適切な治療を受けたりすることで回避できますが、なかには避けられない危険因子も

### 脳卒中中の発症・再発を防ぐ生活習慣の改善

- ・食塩制限、六グラム/日以下
- ・禁煙
- ・肥満解消(適正体重の維持)
- ・飲酒は適量に(日本酒約一合)
- ・コレステロールや飽和脂肪酸の摂取を控える
- ・適度な運動(有酸素運動)



### 脳卒中中の発症・再発予防に大切な五つのポイント！

- ・まず血圧の管理が大切です。自分の血圧を知り、必要なら治療を受けましょう！
- ・生活習慣の改善が重要です！
- ・糖尿病の人は脳卒中になりやすいことが知られています。血糖の治療をきちんと受けることと合わせて、血圧をきちんと下げておくことが必要です。
- ・心房細動のある人は脳卒中になりやすいことが知られています。きちんと診断を受け、必要な場合は継続的な治療が脳卒中中の予防に重要です。

冬に起こりやすいとされている脳卒中。脳卒中は、死亡を免れた場合でも後遺症として障害が生じたり、様々な合併症がきっかけとなって、寝たきりの最大の原因となります。生活習慣を見直し、予防に努めましょう。

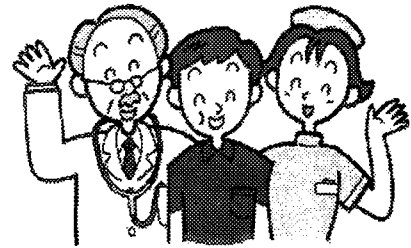
## 平成17年度隠岐病院事業決算報告

### 年間の患者数

区分	入院	外来
16年度	41,605人	122,034人
17年度	37,534人	119,530人
比較	△4,071人	△2,504人

平成17年度の患者数の状況は左の表のとおりで、平成16年度と比べ入院で4,071人の減、外来では2,504人の減となりました。

平成17年度病院事業の収支状況についてお知らせいたします。収支の状況は左下の表のとおりです。



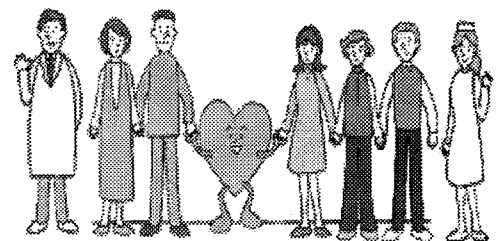
項目		金額
収入	入院収益	10億 736万円
	外来収益	8億 707万円
	その他医業収益	5,792万円
	負担金交付金・補助金	4億 7,447万円
	その他	2,248万円
	収入合計	23億 6,930万円
支出	給与費	15億 4,676万円
	材料費	3億 9,752万円
	経費	3億 6,022万円
	減価償却費	1億 1,676万円
	支払利息	2,161万円
	その他	9,464万円
	支出合計	25億 3,751万円

当期純損失＝23億 6,930万円－

25億 3,751万円＝1億 6,821万円

平成17年度病院事業の収支状況は、平成16年度と比べ収入は9,931万円減、一方、支出は1,772万円減にとどまり1億6,821万円の赤字決算となりました。

地域の中核病院として信頼されるように、財政基盤の確立と経営の健全化を図り、より質の高い医療サービスの提供を目指していきますのでよろしくお願いいたします。



### 平成17年度の医療機器等資産取得の概要

機器名・工事名	購入部署	機器名・工事名	購入部署
シャワーキャリー	3階病棟	薬用保冷庫	薬局
眼底カメラMOファイリングシステム	眼科外来	インファントウォーマ	2階病棟
ACEフィッシャー創外固定器	手術室	電動リモートコントロールベッド	各病棟
胎児監視装置	2階病棟	スライディングテーブル	眼科外来
下部尿路機能検査装置	泌尿器科	診察室情報管理システム	外来診察室他
透析用患者監視装置	透析室	マルチスライスCTスキャナ	CT室
自動浸透圧測定装置	透析室	2階、3階病棟吸引装置・配管増設工事	2階3階病棟
電動式診察台	外来診察室		

平成17年度においては、患者さまに安全で質の高い医療を提供することを目的として、上記のとおり全15品目7,349万円の資産を取得しました。

2006~2007



# 年末年始の診療のお知らせ



12月29日(金)から1月3日(水)の期間、病院では特別な診療体制を組ませていただきます。外来診療については救急外来のみでの診療となりますが、急に体調が悪くなった場合でも安心してご利用ください。

- ☆安心できる救急医療を提供します
- ☆24時間体制で救急医療をおこなっています

- ・外来診療は、救急外来でのみの診療となります。  
但し、注射処置や外傷処置等は予約制で診療します。  
(28日までの受診時に、各科外来でお尋ねください。)
- ・入院診療は、通常と同様におこないます。
- ・人工透析は、1/1以外は通常どおり診療します。

●各科の医師は年末年始の期間中も救急や入院の患者様に、必要に応じた診療をしています。また、臨床検査技師・診療放射線技師等のスタッフも、救急対応をしています。

12月28日(木)まで；通常の外来診療  
 12月29日(金)から  
 翌年1月3日(水)まで；救急外来のみの診療  
 (一部、外傷処置・注射処置の予約診療をおこないます)  
 1月4日(木)から；通常の外来診療



しに またに 感けなこ れ受 たてよでる  
 やも ノせし辛 「じなるとが子るけそんいうも。時  
 で負ロんがいまるくとが供よてもだるにう朝間  
 けに。怠目め：なそ珍のういそ？。も夕、がた  
 まなもはけにないとりれしこになも 間う方起た  
 たいマはて遭かいかくろ感い、(今にぎつ  
 来よイはいうの「こ間れじはら、ら時新 は終てな早  
 年うコ：。かはのとのてら、るいし間し どわいんく  
 !、に。かはのとのてら、るいし間し どわいんく  
 まも ら、締ら流、れいし間し どわいんく  
 Sめインで決めしれ刺、ろい。早刺 ころるだな  
 でン はし切いを激大い。早刺 ころるだな  
 たフル あてり。早を人ろく激 いと 同んて  
 っル りわ前 く受にな 流を っしじだい

あ  
と  
が  
き

次回のまめなかの講座は「糖尿病について」  
内科 門脇智子先生です。

日時 平成19年1月27日  
14.00~

場所 ふれあいセンター

多数の方の参加を  
お待ちしております。

